



<ご参考>

サントリーグループの熊本地震復興支援 「サントリー水の国くまもと応援プロジェクト」について

当社は、地震発生直後にミネラルウォーター「サントリー天然水」約21万本を提供したほか、義捐金1億円を拠出するなどの支援活動を実施しました。さらに、熊本県内に生産拠点を置く企業として、熊本県の早期復興・再生に貢献したいとの思いから、3億円を追加拠出し、「熊本地域における地下水の持続可能性に貢献する活動」「文化・芸術・スポーツを通じた心と体の支援活動」を継続しています。

■「熊本地域における地下水の持続可能性に貢献する活動」

熊本県の産業・観光振興の基盤であるとともに、県民の生活を支える貴重な資源である地下水の持続可能性に貢献すべく、公益財団法人くまもと地下水財団^{※1}とともに「サントリー熊本地下水みらいプロジェクト」を開始しました。

地下水涵養のための湛水農地^{たんすい ふゆみずた}「冬水田んぼ^{※2}」の復旧に取り組むほか、水源涵養対策の拡大を図っていきます。また熊本大学が実施する地下水流動メカニズムの調査・研究を支援し、その結果を本プロジェクトに活用していく計画です。

「冬水田んぼ」では、合計約22haの水田で災害復旧工事を実施し、2017年に、収穫ができるまで復旧させることができました。

※1 熊本県の県民・事業者・行政等が一体となり、熊本県の清冽で豊かな地下水を未来に残すため2012年に設立。

※2 肥沃土の生成や雑草の減少を目的とし、休耕する冬期の田に水を張る伝統農法。水が地下に浸透することによる効率的な地下水涵養が期待されている。サントリーグループは、より幅広く地下水涵養を機能させるべく、2010年から行政や地域の協力のもと熊本県上益城郡益城町にて「冬水田んぼ」の活動を実施している。

■「文化・芸術・スポーツを通じた心と体の支援活動」

被災した方々、とりわけ子どもたちや避難所・仮設住宅での生活を余儀なくされている方々の心と体の支援をしたいという思いから、文化・芸術・スポーツを通じた活動を実施しています。

公益財団法人サントリー芸術財団と連携したコンサートや音楽教室の実施、サントリーバレーボール部、ラグビー部によるスポーツ教室の開催など、地域に寄り添った活動を積極的に展開しています。さらに、サントリー商品を通じたプロモーション活動や、当社主催イベントでのチャリティ金を活用した支援も引き続き取り組んでまいります。